

博士学位記を「旧姓」又は「旧姓併記」で作成
することを希望する場合の取扱いに関する要項

- 1 博士学位記を「旧姓」又は「旧姓併記」で作成することを希望する場合は、当該研究科所定の学位申請手続に係る書類と併せて「学位記記載氏名に係る旧姓使用届」(様式1)を当該研究科長に提出する。
- 2 学長は、当該研究科の課程修了又は学位授与を可とした者のうち、「学位記記載氏名に係る旧姓使用届」(様式1)の提出のあった者に対して学位記により学位を授与する場合は、学位記に記載する氏名について、「学位記記載氏名に係る旧姓使用届」(様式1)に記載された「学位記記載氏名」を用いることとする。
- 3 学位記授与簿には、学位記に旧姓又は旧姓併記で記載したことを記録する。
学生に係る大学が発行する各種文書はすべて学籍どおり新姓のみで発行する。
- 4 博士学位記を「旧姓」又は「旧姓併記」で作成した学生から、各種文書と学位記の氏名の同一性について説明依頼があった場合は、「名古屋市立大学では博士学位記に旧姓又は旧姓併記を認めている旨」の記載された文書(様式2)を当該学生に交付するが、それ以上の証明を求められた場合は、当該学生の自己責任とする。
- 5 この取扱いは、平成24年6月5日から適用する。

平成24年6月5日 学長決裁

(様式1)

学位記記載氏名に係る旧姓使用届

平成 年 月 日

名古屋市立大学長 様

研究科
専 攻
氏 名 ⑩

学位記に記載する氏名については、下記により旧姓を使用していただきたく、戸籍抄本を添えて届出いたします。

記

氏 名		学籍番号
姓 (ふりがな)	名 (ふりがな)	
旧姓 (ふりがな)	学位記記載氏名	
	*この欄に記入された氏名が学位記に記載されます。	

【記入例】

氏 名		学籍番号
姓 (.....)	名 (.....)	
○ ○	☆ ☆ ☆	
旧姓 (.....)	学位記記載氏名	
△ △	*この欄に記入された氏名が学位記に記載されます。 旧姓使用例) △△ ☆☆☆ 旧姓併記例) ○○ (△△) ☆☆☆	

(様式2)

名古屋市立大学における博士学位記の氏名表記について

本学では、学生からの申出により、博士学位記の氏名表記について戸籍上の氏名ではなく、旧姓又は旧姓併記を認めており、下記学生の氏名表記については旧姓を使用しています。

記

旧 姓

戸籍上の氏名

平成 年 月 日

名古屋市立大学学長

○ ○ ○ ○ 印

*この書類は、学位記に旧姓使用（又は旧姓併記）の学生から、提出を求められた場合に作成し、交付することとする。